

## 堆肥化推進事業

### すばらしい「シルバー堆肥」

### 京都府立木津高等学校 教諭 那波和志

京都府立木津高等学校「システム園芸科」農場では、生徒と共に、植物工場でのホウレンソウ周年栽培をはじめ各種野菜の栽培、煎茶ならびに紅茶の製造、合鴨農法の取り組み、地元学校等への草花苗の供給などの取り組みを通じ、食と農を学んでいます。



木津高等学校の農場

このたび縁あって精華町シルバー人材センター製造の堆肥（以降「シルバー堆肥」と記載）を使用させて頂くことになりました。

本校の農場は、学研都市木津中央区造成のため移転作業中です。造成地の土は有機物がほとんど含まれておらず、早急に改良する必要がありました。紹介され出会ったシルバー堆肥は、発酵度も申し分なく臭気も全くない一目できわめて良質なものと判断できました。さらに、作り手のこだわりとご苦労を感じることができる逸品だと思いました。

本校では、この堆肥を、主として作物の定植時に土の表面にまいています。堆肥の効果が現れるのには数年かかると思いますが、供給して頂ける間は使用し続けたいと思っています。地元で出される多くの剪定材などの有機物が、このような形で有効に活用できるようになれば、地域での循環型農業の再構築につながると思っています。今後とも、本校農場は、立派な堆肥を作成して頂ける人材センターの取り組みに微力ながら応援していきたいと考えています。

### シルバー堆肥の販売に向けて

当センターの主要な業務である樹木剪定、除草で発生する枝葉、刈草を焼却するのではなく、粉碎～醗酵と時間をかけて堆肥化に成功しました。また、せいか祭りで過去2回サンプル配布を行い好評をいただきました。この度、堆肥完成品の販売を始めことにしました。町内で発生した材料を加工して町内での使用を第一としています。会員の皆様方の花壇、家庭菜園等に最適な製品です。販売は11月下旬を目途に開始の予定です。詳細が決まりましたらご連絡します。



### 精華町役場「みどりのカーテン」

精華町役場においてゴーヤを使った「みどりのカーテン」にシルバー堆肥が活用されています。田んぼの黒土とシルバー堆肥を1対1で配合し、プランターに入れているとのこと。みどりのカーテンのある部屋は直射日光が木漏れ日になり、涼しく感じられるそうです。

